

学校教育計画 4年間の目標と主な方策（令和6年度～9年度）

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の主旨を踏まえ、生徒の特性等に応じた教育課程を編成し、適切に実施する。 ・社会の変化やニーズに対応し、生き抜くための資質・能力を養うため、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを推進する。 ・「総合的な探究の時間」における探究活動の充実により、「自ら主体的に学び続ける力」の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のカリキュラム全体を通して、進路実現に向けた科目選択が行えるよう、説明会や資料の充実を図る。 ・授業力向上研修会、研究授業、授業互見週間を通し、組織的な授業改善を推進する。 ・「総合的な探究の時間」の探究活動を推進するため、指導体制の構築と内容の充実を図る。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりが安心して学校生活を過ごせるよう、安全な教育環境を確保し、支援体制の充実を図る。 ・生徒会活動や学校行事を充実させ、生徒が主体的に活動できるよう支援し、社会性の育成に努める。 ・部活動を通して、日頃の学習習慣の確立を合わせたタイムマネジメント能力の育成を図り、自主的な活動ができるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に基本的な生活習慣を確立させ、自律心や規範意識の向上を促しつつ、生徒の個別の状況に応じて支援する。 ・生徒会本部や各種委員会との連携を密にし、生徒主体の行事ができるよう支援する。 ・顧問総会や部活動を通して、部活動のあり方、休養日の考え方を共有し、効率の良い部活動運営ができるよう支援する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した体系的なキャリア教育を実践する。希望する進路実現に向けた能力を育成する。 ・多様な進路希望に対応する進路支援体制を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路説明会などの内容の充実を図り、模試などを有効活用し自己実現の意欲を高める。 ・最新の進路情報を共有し、進路相談に対し適切な助言を与えられる体制を作る。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携・協働を進め、「地域から信頼される学校づくり」を推進する。 ・保護者・地域への情報提供に努め、家庭・地域の支援体制を充実させる。教育活動や成果を情報発信し、広報活動を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣小中学校や地域との連携事業等に積極的に参加する。 ・構成や内容の精選を進めることで、閲覧しやすい学校HPの構築に努める。学校説明会等により、学校の魅力や特色を積極的に発信する。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちが過ごす教室環境の整備に努め、安心・安全な学校生活を推進する。 ・ICT環境の点検整備を推進し、授業等に支障のないよう努める。 ・学校運営協議会により課題を明らかにし、地域や外部機関等との協働などにより、課題解決を進める。 ・職員のワークライフバランスを充実させるため、働き方改革を推進する。 ・生徒が安心して通い学ぶことができるように、コンプライアンスの徹底と不祥事防止に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内の机や椅子などの備品について汚損している物の交換や清掃用具の整備を進める。 ・故障時等の連絡体制を構築し、緊急時の代替機の準備等を進める。 ・学校運営協議会で明らかとなった課題等の解決を進め、教育活動及び生徒の支援体制の充実を図る。 ・業務分担の適正化、時間外在校時間の縮減、年次休暇・夏季休暇の取得促進、外部人材の有効活用を図る。 ・不祥事防止会議が中心となり、不祥事ゼロプログラムを推進し、不祥事防止研修会の充実を図るとともに、風通しの良い職場環境を構築し、同僚性を高め、チーム学校として組織的に不祥事防止に取り組む。

